

Yoshikan News

No.338 Oct.2,2026



学校法人後藤学園

楊志館高等学校



令和8年度後藤学園学園忌日祭

高大連携授業香りのイミテーション

海外郷土料理チャレンジ大会(調理師コース)

未来シェフが教える子ども料理教室

勉強合宿(アドバンスコース)

大分市民一斉ゴミ拾い参加実習
(スポーツマネジメントコース)

徳育宣隊トピックス

令和8年度体験入学

Victory

図書館だより

進路通信

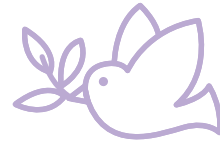
保健だより

教育相談室



令和8年度

後藤学園忌日祭



7月8日(水) 第41回 忌日祭が行われました。学園創立者 後藤松夫先生ならびに名誉理事長 後藤ケササ先生並びに、在職中(在学中)に亡くなられた教職員、生徒の冥福を祈りました。また、生命の尊さを学ぶとともに、本学園の教職員、生徒の安全と健康を祈願しました。

「命の作文」優秀作品

私は、今日初めて忌日祭に参加しました。忌日祭は、学校生活の中で亡くなられた生徒や職員の冥福を祈るもので、神道の行事・儀礼だと知りました。忌日祭を通して私が思ったことは、これまで何事もなく生活を送れていることが、決して当たり前のことではないということです。毎日朝起きて、学校に行き、ご飯を食べて、夜は寝るという当たり前のように過ごしている日々が、他の人からしてみれば当たり前ではないこともあるのだと改めて思いました。また、もし自分が当たり前の生活を送れなくなるとすると少し怖くなってきます。これから先、事故にあたり重い病気にかかったりするかもしれません。命を落とさなくても、後遺症が残るということがあるかもしれません。そういうことを考えると、私は当たり前が当たり前ではないのだと強く思います。後悔をしないためにも、今の生活を大事にしていきたいと思いました。忌日祭は、学校生活の中で亡くなられた方の冥福を祈るためのもので、大切なことだとわかりました。また、それは他人事ではなく、自分の日常にも関係していることだと強く思いました。これからいつ、どこで、何があるかわからないからこそ、日々の生活に感謝しながらこれからの生活を過ごしていきたいと思いました。また、自分のことだけでなく、自分に関わる人たちにも感謝して過ごしていきたいです。

1J 小松さら

私は、中学1年生のころ大好きだった先輩が病気で亡くなりました。先輩は陸上部にはいていました。いつも頑張り屋さんで明るく優しく元気で笑顔で毎日部活を頑張っていました。先輩とは違う部活でしたが、私が上手くいかなかった時「努力は必ず力になるよ」と励ましてくれました。その先輩の言葉に何度も勇気をもらい、「先輩のような最後まで諦めずに頑張れる人になりたい」と思いながら練習を頑張っていました。陸上部の友達から「先輩が亡くなった」という知らせを聞いた時、私は信じる事ができませんでした。昨日まで話していて、笑顔で走っていた先輩が、もうグラウンドにいないという現実を受け入れられず、悲しみでいっぱいになりました。今でも部活をしているときや走っている人がいたら、先輩の笑顔と一緒に過ごした時間を思い出します。もっと話したかった、まだ先輩が走っている姿が見たかったという気持ちは今も変わりません。しかし、先輩が私に教えてくれた「努力は必ず力になる」という言葉と「最後まで諦めずに頑張る」「仲間を大切にする」ということは、これからも私の中で生き続けます。私は先輩みたいに長い時間走ることはできません。しかし、先輩からもらった勇気や優しさを忘れず、これからも一日一日の練習を大切に、先輩みたいに最後まで諦めずに頑張れる人になれるよう努力していきます。

1D1 財前優希菜



高大連携授業

香りのイミテーション

8月3日(月)、6日(木)に別府大学 食物栄養科学部 発酵食品学科の先生方をお招きし、本校調理師コース3年生が香りについて学びました。

大学との連携授業を行うことで、より広い視野で食について学び、探究授業に活かすとともに、生徒の学習意欲向上や進路意識の醸成、主体的な能力を育みました。

生徒たちは様々な香りを楽しみ、五感の一つである嗅覚を意識して授業に取り組んでいました。



「命を大切にしよう」という言葉を、私たちは幼いころから何度も耳にしてきた。しかし、健康で不自由のない日常を送っていると、その本当の意味や重みを実感することは意外と難しい。私自身、普段の生活の中で自分や他人の命について深く考える機会はあまり多くなかった。そんな私の意識を変えるきっかけとなったのは、去年の夏に飼っていた愛犬を亡くしたことだ。生まれたときからずっと一緒に過ごしてきた家族のような存在だった。病気が進行し、だんだんと弱っていく姿を見るのは本当に辛かった。そしてある朝、静かに息を引き取った。昨日まで動いていた体が冷たく動かなくなった瞬間、私は大きな喪失感に襲われた。それと同時に一度失われた命は二度と戻ってこないという厳しい現実を突きつけられた。この経験を通して、私は命がどれほどはかなく、尊いものであるかを強く実感した。私たちが毎日当たり前のように朝を迎え、学校へ行き友達と笑いあっている時間、これからはすべて、今ここに命があるからこそ成り立つ奇跡のような瞬間なのだ。悲しみや喜びを経験できるのは、命という土台が存在しているからに他ならない。また、命の尊さは自分だけの問題ではない。私の周りにいる家族や友人、そして、世界中のすべての人に私と同じようにかけがえのない命がある。自分が傷つけられたら痛いように、他人も同じように痛みを感じる心と命がある。相手の命を重んじることは、巡り巡って自分自身の命を大切に作る行動にもつながるはずだ。私たちは、いつか必ず終りが来る限られた時間の中で生きている。だからこそ、今ある命を決して粗末にしてはならない。これこそがまさに、命の尊さを理解し、体現していくことなのだと私は強く信じている。

1E1 藤原逸樹

私は、第41回目の忌日祭に参加しました。亡くなられた方々へのご冥福をお祈りして思いを伝えることができました。私は、命についてこの世界で何よりも大切なものだと感じました。私たちは毎日当たり前のように生活していますが、その毎日は命があるからこそ過ごすことができます。しかし、事故や病気、災害などによって、突然命を失ってしまう人もいます。そのことを考えると、今こうして生きていることは決して当たり前ではなく、とても尊いことだと感じます。また、命は自分だけのものではないと思いました。家族や友達、先生など、多くの人が自分の存在を大切に思っています。だからこそ、自分の命を大切にするとともに、周りの人の命も大切にしなければならぬと感じました。相手を思いやる言葉や行動は、人の心を支え、笑顔にする力があると思います。一方で、何気ない一言が相手を深く傷つけてしまうこともあります。そのため、日ごろから相手の気持ちを考えて行動することが大切だと思います。さらに、人間だけでなく、動物や植物にも命があります。私たちは食事をすることで生きていますが、その食べ物も命をいただいています。そのことに感謝して、「いただきます」「ごちそうさまでした」という言葉を大切にすることも、命を尊重することにつながると思います。私は、命の尊さとは「生きていることの奇跡」「支え合って生きること」だと考えました。一人一人の命にはかけがえのない価値があり、誰一人として同じ命はないと思います。だからこそ、自分の命も他の人の命も大切にし、思いやりの心をもって毎日を過ごしていきたいです。

1K1 河野光杜



海外郷土料理 チャレンジ大会



7月4日(土) 調理科調理師コースを対象に、大分県在住の外国人妻の会の方々を講師としてお招きし、「第18回海外郷土料理チャレンジ大会」が開催されました。ほとんどの料理が初めて耳にする名前です。調味料・香辛料も日本ではあまり知られていないものが多くありました。出来上がった料理の感想をお互い言いながらの試食はとても楽しそうでした。

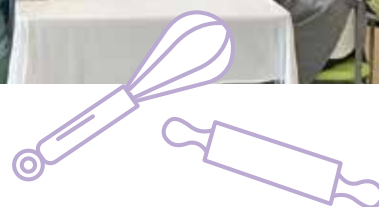


令和8年度

未来シェフが教える子ども料理教室



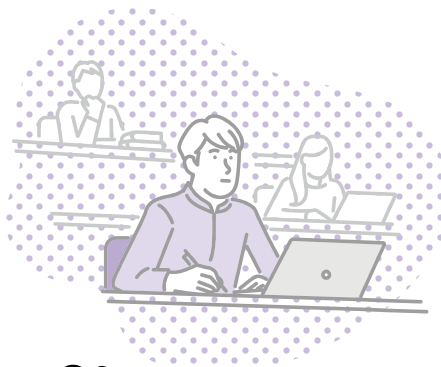
8月7日(金)、調理科の生徒が、大分市内の小学生とその保護者を対象に料理教室を開催しました。和風ペロンチーノや簡単野菜サラダと一緒に作ることで、食育の一環として大分の食や魅力を伝えました。



アドバンスコース1年生

勉強合宿

8月18日(火)～8月20日(木)、アドバンスコース1年生を対象に宇曾山荘にて「勉強合宿」を行いました。日常から離れた環境で長時間の学習に集中し、学力と勉強習慣、集中力・生活リズムなど学習の土台を高めることを目的として行いました。勉強面はもちろん、集団で生活することの難しさ・楽しさなどが学べた有意義な時間になりました、普段とは違う環境で勉強することで新しい視点を得ることができました、などと生徒たちは話していました。





令和8年度 スポーツマネジメントコース

大分市民一斉ゴミ拾い参加実習



8月2日(日)大分市の一斉ゴミ拾いに参加しました。野球部1年生19名、2年生13名の合計32名で早朝7:00～7:30まで取り組みました。30分で45ℓのゴミ袋、15袋分のゴミを拾いました。きれいになった町を見て子どもたちは、心もきれいになった気がした、お菓子のゴミが多いことに気づいたと話していました。



徳育宣隊 トピックス

子ども食堂の料理が特別賞を受賞!

徳育宣隊では、毎月子ども食堂で子どもたちを笑顔にする料理を提供しています。今回は、高校生料理コンテストに、子どもたちから大人気の「ちらし寿司」でエントリーしました。今回も学校で収穫した旬の野菜を活用し、工夫を凝らして調理しました。コンテストでは、特別賞を受賞することができました。これからも、子どもたちの笑顔のために子ども食堂の活動を続けていきます。



スポGOMIブロック大会で大活躍! OBS特別賞を受賞

徳育宣隊では、地域の環境を守るために毎朝清掃活動を続けています。日頃の活動で培った「ゴミを見つける力」とチームワークを活かし、スポGOMIブロック大会に出場しました。

大会では、他チームを大きく上回る回収量を記録し、各会場で上位を独占する活躍を見せました。その実績が高く評価され、大分大会でOBS特別賞を受賞しました。

私たちは活動をする中で、「ゴミは落ちている。大切なのは、それを見るか見ないか。」ということ強く感じています。

徳育宣隊の目標は、「1人が100個のゴミを拾うのではなく、100人が1個のゴミを拾う社会の実現」です。ゴミ拾いを一部の人だけの活動にするのではなく、多くの人が環境問題を自分ごととして考え、行動する社会を目指しています。

次なる目標は、スポGOMI甲子園での優勝です。全国の舞台で大分県代表として活躍できるよう挑戦を続けていきます。



令和8年度

体験入学

7月30日(木)、31日(金)、9月12日(土)の3日間



普通科 アドバンスコース



普通科 スポーツマネジメントコース



普通科 キャリアライセンスコース



7月30日(木)、31日(金)、9月12日(土)の3日間で楊志館高校の体験入学が開催されました。

今年も多く参加申し込みがあり、本校生徒が中学生に丁寧な説明を行っていました。中学生は各自が選択したコースに分かれて、笑顔で有意義な時間を過ごし満足そうでした。今回の体験を通じて各コースの特色が伝わり、多くの中学生が楊志館高校の存在を感じてくれることを願っています。

普通科 ライフデザインコース



工業科 エンジンコース



調理科 調理師コース



商業科 デジタルデザインコース





Victory

CLUB ACTIVITY



邦楽部

第49回 邦楽発表大会「日本の調べ」郷土芸能 和太鼓の部 最優秀賞

バレーボール部

第41回 大分県私立高等学校体育大会

男子 第1位

女子 第3位

サッカー部

第41回 大分県私立高等学校体育大会

第3位

硬式テニス部

第41回 大分県私立高等学校体育大会

男子シングルス 第3位 都 吏斗(1E1)

男子ダブルス 第3位 大城 遙真(1J)・小野 麻紘(1L1)

男子団体 第3位

女子団体 第3位

ソフトテニス部

第41回 大分県私立高等学校体育大会

男子団体 第2位

2026年度 大分県高等学校 ソフトテニス大分支部大会

男子団体 第2位



図書館だより

BOOKS

『永遠の記憶』

東野圭吾 著



物語は、警視庁捜査一課の刑事・内海薫が突然何者かに刺される衝撃的な事件から始まります。犯人は70歳近い老人。しかし老人は犯行後に自殺を図り、逮捕されても事件について何も語ろうとしません。捜査が進む中で、内海に強い恨みを抱く若い女性の存在が浮かび上がりますが、老人との関係は謎のまま。一方、湯川と草薙は老人の持ち物を手掛かりに、過去のある事件へとつながる「忘れてはいけない謎」に迫っていきます。老人はなぜ内海を襲ったのか。そして過去の事件とのつながりとは。

この作品の魅力は、単なる犯人探しでは終わらないところです。タイトルにもある「記憶」が物語の大きな鍵となり、人は過去とどのように向き合い、生きていくのかを深く考えさせられます。巧みな謎解きに引き込まれるだけでなく、登場人物たちの選択や葛藤にも心を動かされるでしょう。読後には切なさとともに、人と人とのつながりについて考えさせられる余韻が残ります。皆さんにも、「忘れたいこと」や「忘れたくないこと」があるかもしれません。この作品は、そんな記憶が人の生き方にどのような影響を与えるのかを問いかけてくれます。人気作家の遺作にして、『容疑者xの献身』が有名なガリレオシリーズ最後の作品となったこの作品。ぜひ一度手に取ってみてください。



進路通信



8月4日(火)、久留米大学に行ってきました！



久留米大学を訪問

大学進学希望者だけでなく、大学とはどんなところか知りたい！という生徒まで、「大学を知ろう」をテーマにしたバスツアー。視野を広げるため、そしてなかなか行けない県外の学校も見てもらいたいと始めました。今年は、医療や福祉、教育系の学部にも力を入れている久留米大学へ行ってきました！！



バスで大学構内に入ると、学部ごとの校舎やレストラン、構内にはサークル活動に勤しむ学生が多く行き交い「これぞキャンパスライフ！」といった雰囲気。

コースの説明や模擬授業を聞いた後は施設を見学して回りました。

参加した25名の生徒たちは「キャンパスが広くて驚いた」や「実際にどういう使い方をする施設なのか聞いて理解が深まった」と話してくれました。

オープンキャンパスに参加する最大の魅力は「パンフレットではわからない雰囲気や良さを肌で感じられる」ことです。

短大・専門学校・大学と、良さはそれぞれにあります。自分に合うのはどこなのか？は実際に行かないとわかりません。3年生になってからではなく、今のうちからたくさん行って、見て、目を肥やしましょう！





〈保護者の皆さまへ〉

この文章内容は、表示させていません。
生徒を通じて配布している「印刷版」にてご覧ください。



教育相談室

〈保護者の皆さまへ〉

この文章内容は、表示させていません。
生徒を通じて配布している「印刷版」にてご覧ください。

行事予定

10月

6日(火) お弁当コンテスト (2K)
8日(水) 入試説明会
13日(火)～15日(木) 中間考査
15日(木) 生徒会選挙
16日(金) 学園創立80周年記念式典
20日(火)～22日(木) インターンシップ (2J)
22日(木)～23日(金) インターンシップ (2L)
29日(木)、30日(金) 楊高祭

11月

5日(木)～10日(火) 保育実習 (3C)
13日(金) 3年生バス遠足
17日(火) 日本語スピーチコンテスト
18日(水)～20日(金) 体育大会
(準備・予行・本番)



保護者の 皆さまへ

本校では広報活動といたしまして、楊志館 News・ホームページ・Facebook 等を発行、更新しております。行事の写真を掲載するにあたり、お子さまが写り込む可能性がございます。何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願いいたします。尚、掲載にあたりなにか不都合がございましたら、クラス担任を通じてご一報いただきますようお願いいたします。

ご案内 information

学校法人後藤学園

学園設置専門学校

楊志館高校生
だけの特典！

学園設置専門学校へ 入学希望する場合

入学金および学納金 一部免除等

お問い合わせは各学校まで！

※体験入学、入試に関するお問い合わせ先は、各学校またはホームページにてご確認ください。

厚生労働大臣指定

国際調理師専門学校

1年
課程

調理師学科

- ・調理師免許(国家資格)卒業と同時に国家試験免除で取得
- ・食育インストラクター
- ・技術考査合格証書

〒870-0823 大分市東大道1丁目6番1号
〈後藤学園サテライトキャンパス内〉 TEL: 097-547-9913
<https://www.gotogakuen.ac.jp/choori>

大分県知事認可

藤華医療事務専門学校

2年
課程

総合医療事務学科

- ・診療報酬請求事務能力認定試験
- ・介護事務管理士試験
- ・医療秘書検定試験
- ・調剤事務管理士試験
- ・医療事務管理士試験(医科・歯科)
- ・専門士

〒870-0838 大分市桜ヶ丘5番2号 TEL: 097-545-7205
<https://www.gotogakuen.ac.jp/iryujimu>

大分県知事指定

智泉幼児保育専門学校

2年
課程

保育学科

- ・保育士資格(国家資格)卒業と同時に国家試験免除で取得
- ・専門士
- W資格取得 幼稚園教諭二種免許状(通信教育にて取得可能(希望者))

〒870-0889 大分市荏隈1229-1 TEL: 097-535-7708
<https://www.gotogakuen.ac.jp/hoiku>

大分県知事指定

藤華歯科衛生専門学校(大分駅南)

3年
課程

歯科衛生学科

- ・歯科衛生士 国家試験受験資格
- ・専門士

〒870-0823 大分市東大道1丁目6番1号
〈後藤学園サテライトキャンパス内〉 TEL: 097-513-8282
<https://www.gotogakuen.ac.jp/shika>

厚生労働大臣指定

智泉福祉製菓専門学校

2年
課程

介護福祉士学科

- ・介護福祉士 国家試験受験資格
- ・手話入門課程
- ・専門士 [〈併設学科〉社会福祉士学科 (大卒等)
精神保健福祉士学科 (大卒等)]

製菓製パン学科

- ・製菓衛生師 国家試験受験資格
- ・菓子製造技能士
- ・職業訓練指導員
- ・専門士 [〈併設学科〉製菓技術学科(通信課程)]

〒870-0889 大分市荏隈1135 TEL: 097-549-4551
<https://www.gotogakuen.ac.jp/chisen>

厚生労働大臣指定

藤華医療技術専門学校

3年
課程

看護・助産学館

看護学科

- ・看護師 国家試験受験資格
- 助産師学校受験資格
- 保健師学校受験資格
- 養護教諭養成校受験資格
- 専門士
- [〈併設学科〉助産学科(受験条件有り)]

〒879-7125 豊後大野市三重町内田4000-1
TEL: 0974-22-3434

リハビリ学館

作業療法学科

- ・作業療法士 国家試験受験資格
- ・専門士

理学療法学科

- ・理学療法士 国家試験受験資格
- ・専門士

〒879-7125 豊後大野市三重町内田2706-1
TEL: 0974-22-3800

<https://www.gotogakuen.ac.jp/toka>

厚生労働大臣・大分県社会福祉協議会指定

楊志館高等学校

発行日：令和8年10月2日

〒870-0838
大分市桜ヶ丘7番8号
TEL 543-6711 (代表)

インターネット ホームページ
<https://www.gotogakuen.ac.jp/yoshikan>
E-mail : info@yoshikan.gotogakuen.ac.jp